

# 両首脳、来週にも統合交渉

## ブランド一本化検討

### ファミマ、ユニー

コンビニ3位のファミリーマートと、4位のサークルKサンクスを傘下に持つユニーグループ・ホールディングスの両首脳が来週にも会談し、経営統合に向けた交渉を本格化させることが6日、分かった。両社で「ファミリーマート」、「サークルK」、「サンクス」と三つあるコンビニのブランドの一本化や、持ち株会社方式など統合の形態を幅広く協議する方針だ。(3面に関連記事)

ファミリーマートとユニー、その中で(両社の間で)「6日、「経営統合も含め、提携などのさまざまな選択肢について検討してお

ファミリーマート	ユニーグループ・ホールディングス
2014年2月期連結当期純利益	226億円
国内店舗数(1月末時点)	74億円
	スーパー 228店 コンビニ 6328店
特徴	東海地方が基盤 「アピタ」「ピアゴ」などスーパーと「サークルK」「サンクス」のコンビニを展開
	コンビニ専門で、台湾、タイなどに積極的に海外展開 カラオケなどとの一体型店舗運営

ファミリーマートとユニーの経営概要

後、半年から1年かけて統合に向けた条件など詳細を詰め、2015年度中にも合意を目指す考え。両社の大株主となっている伊藤忠商事も関与する見通しだ。持ち株会社制を採用する場合は、ファミリーマートとサークルKサンクスの事業を統合したコンビニ会社設立などが検討課題となる。事業の効率化や商品戦略、コンビニ店舗の再編なども協議する見込み。

ただ、ユニーは14年2月期の連結純利益が74億円と、ファミリーマートの約3分の1にとどまっている。稼働力をいかに高めるかが統合の成功の鍵となりそう。

両社の統合が実現すればコンビニチェーン全店売上高でローソンを上回り、首位のセブンイレブン・ジャパンに次ぐ2位の規模となり、合計店舗数では国内最大となる。



リサイクル業の協同回収(三豊)大賞

四国でいちばん大切にしたい会社

第4回四国でいちばん大切にしたい会社大賞の中小企業部門の大賞に当たる中小企業整備機構四国本部長賞に、リサイクル業の協同回収(三豊市)が輝き6日、高松市サンポートのかがわ国際会議場で表彰式があり、柴田加子社長が表彰状を受け取った。写真。同大賞は、社員や顧客、地域から必要とされる企業を発掘し、四国の活性化につなげようと、四国地域イノベーション創出協議会が創設した。

協同回収は金属やプラスチックのリサイクルを手掛けるほか、リサイクルショップ「エコリッチ」を県内に展開。障がい者を健常者と

### 19 個人事業者の消費税の確定申告

2014年分において消費税の課税事業者となる個人事業者の方は、①12年分の課税売上高が1千万円を超える事業者②12年分の課税売上高が1千万円以下の事業者で14年12月末までに「消費税課税申告書作成コーナー」に「申告書作成、ネットが便利」

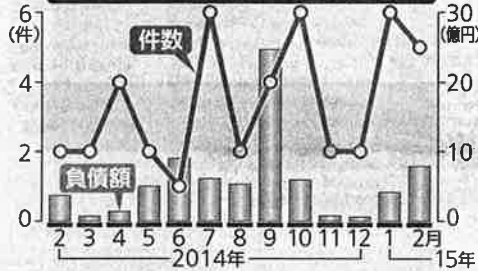
事業者選択届出書」を提出している事業者の方などです。14年分の確定申告書は、課税取引を旧税率が適用されたものと、新税率が適用されたものとに区分した帳簿などに基づき作成する必要があります。

14年分の個人事業者の税及び地方消費税の確定申告の期限は、3月31日です。

国税庁ホームページ

内に従って金額などを税額などが自動計算できるように作成することが可能です。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。(官)

### 県内企業倒産の推移



と同様の基準で評価する人事評価制度や、子育て世代の短時間労働制度を導入し、働きやすい環境づくりに取り組んでいることが評価された。

この日は、2014年度四国産業技術大賞(同協議会主催)の表彰式もあり、県関係では、吉野川電線(高松市)が最高賞の産業振興貢献賞を受賞した。

では、倒産件数は前年同月比2件増の3件、負債総額は同61.1%増の1億4500万円だった。

### 経済クリップ

☆「心のふれあい」テーマに童話集 JXホールディングスは、第46回JX-E.N.E.O.S童話集の作品を募集している。募集するのは「心のふれあい」を

13%	3239	647
12%	3780	1620
10%	4320	1728
10%	2160	216
5%	2160	324
10%	3240	108
0.3%	464	224